

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第1部門第2区分  
 【発行日】令和7年2月5日(2025.2.5)

【公開番号】特開2025-8433(P2025-8433A)  
 【公開日】令和7年1月20日(2025.1.20)  
 【年通号数】公開公報(特許)2025-010  
 【出願番号】特願2023-110607(P2023-110607)  
 【国際特許分類】  
 A 6 3 F 5/04(2006.01)  
 【F I】  
 A 6 3 F 5/04 6 1 1 A

10

【手続補正書】  
 【提出日】令和7年1月28日(2025.1.28)  
 【手続補正1】  
 【補正対象書類名】特許請求の範囲  
 【補正対象項目名】全文  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】  
 【請求項1】

リールテープを有し、  
リールバックランプを有し、  
リールバックランプハウジングを有し、  
前記リールテープが固定されるリールフレームを有し、  
リールモータを有し、  
前記リールフレームは、前記リールテープを固定する面と略垂直であって前記リールフレームの中心に向かって延びる側面部を有し、  
前記側面部の幅は、リールピスの短手方向の幅よりも長く、  
前記リールバックランプハウジングが取り付けられている状況では、前記リールバックランプハウジングと前記リールの側面との間には透き間があり、  
前記透き間の幅が、リールピスの長手方向の幅よりも短い  
 ことを特徴とする遊技機。

30

【手続補正2】  
 【補正対象書類名】明細書  
 【補正対象項目名】0005  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】  
 【0005】

40

本態様に係る遊技機は、  
リールテープ(リールテープLG30など)を有し、  
リールバックランプ(リールバックランプRBなど)を有し、  
リールバックランプハウジング(バックランプハウジングBHなど)を有し、  
前記リールテープが固定されるリールフレーム(リング部LG10やリブLG20で繋ぎ合わせた骨組みなど)を有し、  
リールモータ(ステッピングモータなど)を有し、  
前記リールフレームは、前記リールテープを固定する面と略垂直であって前記リールフレームの中心に向かって延びる側面部(ガード部GDなど)を有し、  
前記側面部の幅は、リールピス(ネジSCなど)の短手方向の幅よりも長く、

50

前記リールバックランプハウジングが取り付けられている状況では、前記リールバックランプハウジングと前記リールの側面との間には透き間（透き間BH20、BH30、BH40など）があり、  
前記透き間の幅が、リールピスの長手方向の幅よりも短い  
ことを特徴とする遊技機である。

10

20

30

40

50